

静かな湖畔の森のきのこ

～新井文彦写真展～



奏楽の森カフェ2F〈入場無料〉

2013年9月1日(日)～10月31日(木)【水曜定休】

10:00～17:00・19:00～21:00

(10月1日から作品を一部入れ替えます)



奏楽の森ギャラリー
sora no mori gallery

あらい ふみひこ

新井文彦プロフィール

きのこ、粘菌写真家。1965年、群馬県生まれ。ライター業、コピーライター業のかたわら、数年前に、天啓を得たがごとく突如として写真に目覚め、現在にいたる。夏から秋にかけて阿寒湖畔に滞在し、ネイチャーガイド業にもいそむ。著書は『きのこの話』(ちくまプリマー新書)。インターネットの人気サイト、ほぼ日刊イトイ新聞に「きのこの話」を連載中(毎週菌曜日更新)。

<http://www.1101.com/kinokonohanashi/>

本人ウェブサイトは「浮雲倶楽部」

<http://ukigumocclub.com/>

ある時、気がつくと、きのこや粘菌(変形菌)に、夢中になっていました。

もう何年も、初夏から晩秋にかけて阿寒湖畔に滞在し、ほぼ毎日周辺の森へ通って、きのこや粘菌の写真を撮っています。

きのこや、粘菌や、動物や、木々や、草花や、水や、石や、土や、とにかく、森を構成するありとあらゆるものが、リアルに感じられる場所。さらには、原子や、素粒子や、宇宙の果てにまで、想いを巡らせることができる場所。そして、何回も、何回も、通いたくなる場所。それが、阿寒湖周辺の森。

ある時、気がつくと、阿寒湖周辺の森に、夢中になっていました。